



江別のみなさん、こんにちは。
3月です。
まだまだ寒いですが、「3月」と聞いただけで、
春を感じます。
気温が高くなってくると、降る雪も水分を含んで
重くなり、雪掻きが大変になります。
足腰には、十分注意してください！。

代表取締役社長 石崎 昭仁

東京防災へ



防災準備を
始めましょ
う！！

グリーン住宅ポイント始まる！！

グリーン住宅ポイントが始まりました。

過去実施の住宅エコポイントと同様の仕組みですが、今回は申請可能ポイントが5万ポイントから申請可能とハードルが上がりました。概要は下記の通りです。

グリーン住宅ポイント制度の概要

令和3年1月28日に国会で予算化が決まりました。詳細内容など、一部施策など変更になる場合があります。 出典：国土交通省12月28日現在の資料

別添1

1 制度の目的・概要

高い省エネ性能を有する住宅を取得する者等に対して、商品や追加工事と交換できるポイントを発行することにより、グリーン社会の実現および地域における民需主導の好循環の実現等に資する住宅投資を喚起し、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ経済の回復を図る。

2 ポイントの発行

令和2年12月15日(閣議決定日)から令和3年10月31日までに契約を締結した一定の省エネ性能を有する住宅の新築(持家・賃貸)、一定のリフォームや既存住宅の購入が対象

住宅の新築(持家)

対象住宅	発行ポイント	
	基本の場合	特例の場合*
①高い省エネ性能等を有する住宅 (認定長期優良住宅、認定低炭素建築物、性能向上計画認定住宅、ZEH)	40万Pt/戸	100万Pt/戸
②省エネ基準に適合する住宅 (断熱等級4かつ一次エネルギー消費量が低減した住宅)	30万Pt/戸	60万Pt/戸

*特例の場合(以下のいずれかに該当)
・東京圏から移住^{※1}するための住宅
・多子世帯^{※2}が取得する住宅
・三世帯同居仕様の住宅^{※3}
・災害リスクが高い区域^{※4}から移住するための住宅

既存住宅の購入(持家)

対象住宅	発行ポイント
①空き家バンク登録住宅	30万Pt/戸
②東京圏から移住 ^{※1} するための住宅 (住宅の除却を伴う場合は45万Pt/戸)	45万Pt/戸
③災害リスクが高い区域 ^{※4} から移住するための住宅	45万Pt/戸
④住宅の除却に伴い購入する既存住宅	15万Pt/戸

住宅の新築(賃貸)

対象住宅	発行ポイント
・高い省エネ性能を有する(賃貸住宅のトップランナー基準に適合) 全ての住戸の床面積が40㎡以上の賃貸住宅	10万Pt/戸

※1)東京圏から移住：一定期間、東京23区内に在住又は東京都(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)に在住し、東京23区内へ通勤している者が行う東京圏(条件不利地域を除く)以外への移住
※2)多子世帯：18歳未満の子3人以上を有する世帯 ※3)三世帯同居仕様の住宅：調理室、浴室、便所又は玄関のうちいずれか2つ以上が複数箇所ある住宅
※4)災害リスクが高い区域：土砂災害特別警戒区域又は建築基準法に基づく災害危険区域(建築物の建築の禁止が定められた区域内に限る)
※5)若者世帯：40歳未満の世帯 ※6)子育て世帯：18歳未満の子を有する世帯

3 ポイントの交換対象商品等

・「新たな日常」、「環境」、「安全・安心」、「健康長寿・高齢者対応」、「子育て支援、働き方改革」、「地域振興」に資する商品
・「新たな日常」(テレワークや感染症予防)及び「防災」に対応した追加工事 ※住宅の新築(賃貸)は追加工事のみ

新築住宅で、認定低炭素建築物・認定長期優良住宅、ZEH等の場合は、30万ポイントから40万ポイントへUPされています。リフォームの場合は残念ですが、少しハードルが上がりました。該当使用商品などの詳細は決まっていますが、過去の制度実施要項より少し説明をしたいと思います。新築住宅は、認定低炭素など、一次エネルギー消費量を計算して家全体のエネルギー消費が少ない住まいについて、40万ポイントが発行されます。

リフォームは主にエネルギーの消費を少なくする、また家事負担を低減させる様な工事が対象になります。制度は相変わらず複雑で難解な部分がありますので注意が必要です。今回の制度について大まかなところを記載してみます。

高断熱浴槽

専用フロたなどがセットの高断熱浴槽

24,000ポイント

節水型トイレ

規定の水量以下で洗浄することができる便器

16,000ポイント

高効率給湯器

エコキュート・エコジョーズ、エコフィール等の給湯器

24,000ポイント

サマーバス

保温組フタ、組フタ保温材、浴槽保温材

特徴は冷めにくい浴槽構造です!!

保温組フタ、組フタ保温材、浴槽保温材

特徴は冷めにくい浴槽構造です!!

湯温降下は4時間で2.5℃以内

※イメージ図です

節水(必須)+お掃除リフトアップ

家事を楽にさせる便座リフト機能

ポイントを追加工事費用に充当する条件に家事を軽減する機能が必要です

エコフィール(水道直圧式)

排気温度約60℃

お湯の流れ

水から送られてきた水は、最初に補助熱交換器で温められます。その後、主熱交換器で加熱されます。

排気温度が低下! 給湯の熱効率が大幅にアップ!

約200℃ → 約60℃ 83% → 95%

排気熱を有効に活用し省エネに貢献

給湯用のエコフィールは対象ですが、残念ながら暖房用のエコフィールは対象ではないとの事です

内窓の設置

既存窓の室内側に樹脂内窓を追加取付して「二重窓」にする。

大 2.8㎡以上 20,000ポイント

中 1.6㎡以上 15,000ポイント

小 0.2㎡以上 1.6㎡未満 13,000ポイント

ガラス交換

単板ガラスをアタッチメント付き複層ガラスに取替える。

大 1.4㎡以上 7,000ポイント

中 0.9㎡以上 1.4㎡未満 5,000ポイント

小 0.2㎡以上 0.9㎡未満 2,000ポイント

窓交換

古いサッシを枠ごと取外し、新しい断熱窓を取付ける。

大 2.8㎡以上 20,000ポイント

中 1.6㎡以上 2.8㎡未満 15,000ポイント

小 0.2㎡以上 1.6㎡未満 13,000ポイント

玄関ドアの交換

条件によっては1日で工事が終了

大 ドア 1.8㎡引き戸3.0㎡以上 28,000ポイント

小 ドア 1.0㎡引き戸1.0㎡以上 24,000ポイント

今回のポイント申請上で注意が必要なのは、リフォームです。最低申請ポイントが2万ポイントから5万ポイントに上がりました。ある程度の規模のリフォームは申請が可能ですが、小型の場合は申請最低ポイントにならない為、申請ができません。一例ですが、浴室の改修(高断熱浴槽仕様)、トイレの交換で4万ポイントになり、手すりや段差解消を加えると5.1万ポイントで申請可能になります。

Low-Eガラス

日射熱を反射しやすくなるLow-Eガラス

日射熱を透過しやすくなるLow-Eガラス

日射熱を反射しやすくなるLow-Eガラス

日射熱を透過しやすくなるLow-Eガラス

内窓のガラスにLow-Eガラスを選択すると言う方法もあります。ポイント数は変わりませんが、より良い断熱効果を得ることが可能です。

また断熱では、内窓の設置が一番良いのでは?と思います。例えば窓サイズが... 1.650m×1.100mですと1.81㎡となり、1.5万ポイントです。4箇所窓の内窓を設置することにより6万ポイントになりますので申請が可能となります。制度は公表されましたが、未定の部分も多々ありますので随時公表された情報に基づきご案内致します。この機会にご検討下さい。

節湯水栓

手元止水・水優先吐水等の機能を有する水栓

4,000ポイント

エコハンドル

GOOD DESIGN

お湯が混合する位置はクリックでお知らせします。

レバーハンドル正面の位置では水が出ます。

補助ポイントとして節水、手すりの設置などの項目も設定されています。※単独でのポイント取得はできません